

世界の自動車向け自己修復材料（SHM）の成長機会

【概要】

本調査では、世界の自動車向け自己修復材料（SHM）の成長機会について分析しています。具体的には、SHMに関連する設計戦略と自動車に適用可能なタイプの説明、自動車におけるSHMの用途、3D印刷やアフターマーケットなどの自動車ビジネスにおけるSHMの役割、成長の機会と阻害要因、EMIシールド技術の概要と自動車向けEMIシールド材料におけるSHMの役割などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2017年から2030年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長機会分析

- 調査範囲
- 主な競合他社
- 成長促進要因
- 成長阻害要因

自己修復材料（SHM）の概要

- SHM の定義
- 自己回復メカニズムの説明
- SHM のメリット
- SHM の種類
- SHM の種類の比較

自動車業界における SHM

- 自動車における SHM の必要性
- モビリティにおける SHM の用途領域
- SHMS の用途領域：自動車業界の展望
- 自動車における SHMS の用途領域の可能性
- SHMS の商品化タイムライン

SHM の競合情勢

- 世界のホットスポット
- 企業とパートナーシップ
- 自動車産業に関連する SHM 製品の発売
- パートナーシップ：自動車業界の展望

SHM の設計と用途

- 設計戦略
- 用途：車体とシャーシ
- 用途：フロントガラス
- 用途：タイヤ
- 用途：塗装
- 用途：内装
- 用途：電気配線
- 用途：アスファルトおよびコンクリート
- 用途：バッテリー

自動車ビジネス領域における SHM

- SHMS の成長促進要因となる軽量部品
- SHMS 製造における 3D 印刷
- SHM 製造における持続可能な材料
- 自動車向け SHM：アフターマーケット販売への影響

ケーススタディ

- 自己修復自動車：Lamborghini
- ケーススタディ 1：CompPairTechnologies
- ケーススタディ 2：NEICorporation
- ケーススタディ 3：CrodalInternational
- ケーススタディ 4：FeynlabInc
- ケーススタディ 5：Autonomic Materials
- ケーススタディ 6：Garware Polyester
- ケーススタディ 7：Applied Thin Films Inc

EMI（電磁障害）シールド用の SHM

- EMI シールドの概要
- 自動車向けの EMI シールド
- EMI シールド材料と設計
- EMI シールド向けの SHM

SHM 市場の分析

- 自動車産業における SHM のメリット
- 自動車向け SHM の課題
- SHM 関連の企業と特許
- 将来の自動車用途における SHM の SWOT
- 今後の自動車向け SHMS

成長機会のまとめ

次のステップ